

とよはし 市議会 だより

アップ!
UP!

みんなの?を、みんなの!に

R5

5/1

No.338

令和5年度豊橋市 各会計の予算などを可決

3月定例会の概要	02
審議結果	03
一般質問	04-13
次回定例会開催予定・お知らせ	14

写真提供：豊橋西高校写真部

写真テーマ：わたしの好きな豊橋

撮影者コメント：『豊橋といえば路面電車！市内を走る姿は、色々な風景と一緒に撮影することができます。』

3月定例会の概要

令和5年度豊橋市各会計の予算などを可決

例年、3月定例会では次年度のお金の使い方を審査するため、予算特別委員会を開催しています。

■各会計の予算規模■ ※各項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、差引と内訳等の数値が一致しない場合があります。

区分	令和5年度予算額	令和4年度予算額	差引	対前年度
一般会計	1,375億1,240万円	1,303億2,000万円	71億9,240万円	5.5%増
特別会計	718億2,900万円	690億9,800万円	27億3,100万円	4.0%増
企業会計	685億1,800万円	671億6,500万円	13億5,300万円	2.0%増
計	2,778億5,940万円	2,665億8,300万円	112億7,640万円	4.2%増

一般会計

法人保育所・認定こども園の整備に対する助成や、駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発等事業の推進

特別会計

ミッドナイト競輪などのインターネット投票の好調による競輪事業や、施設整備に伴う総合動植物公園事業の充実

企業会計

水道事業における配水場などの整備事業や、病院事業における感染症専用病棟の整備事業の増加



3月定例会

議案審議

会期 2月27日～3月29日(31日間)

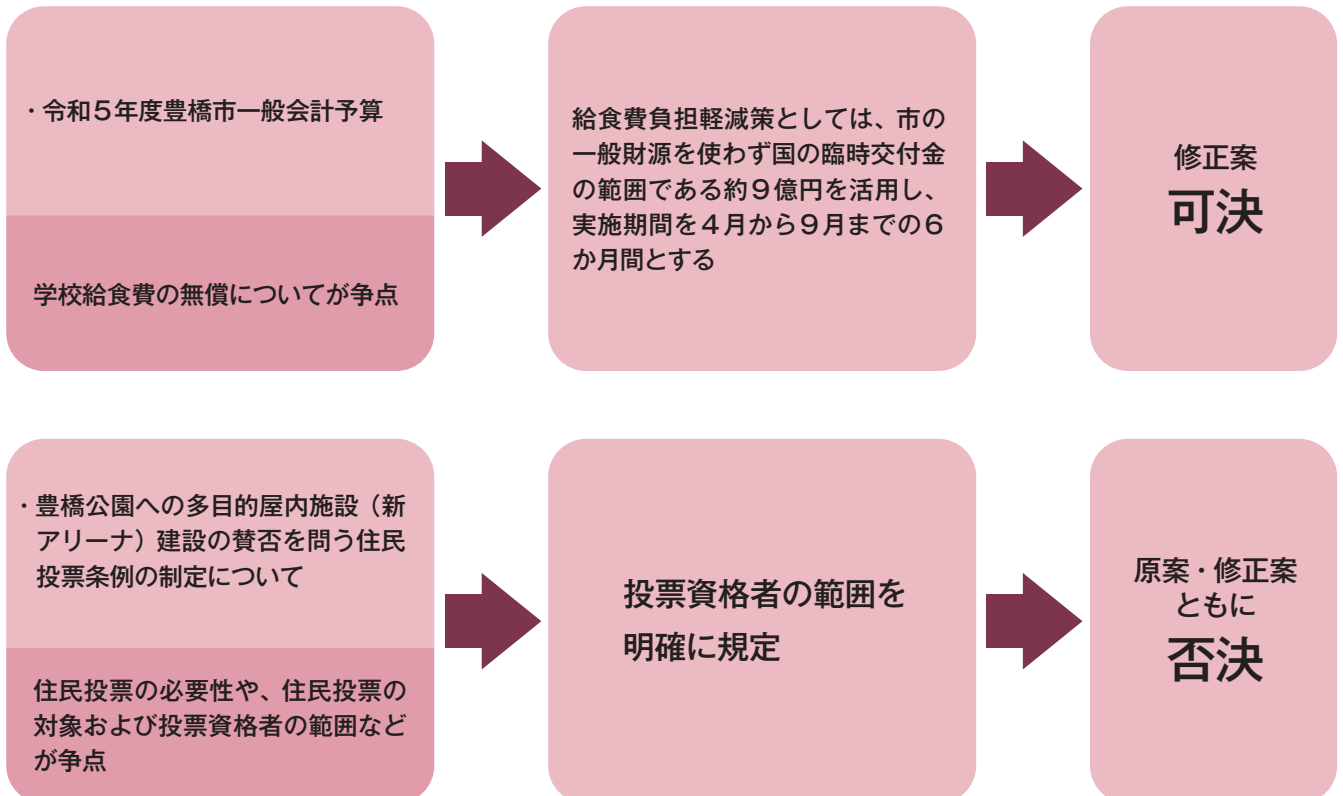
3月定例会の議案は
市長提出議案：38件

3月定例会で注目された主な議案

【議案】

【議員が提出した修正案】

【審議結果】



審議結果

■全会派一致で原案可決等された議案■

予算	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度豊橋市特別会計予算(競輪事業/総合動植物公園事業/公共駐車場事業/母子父子寡婦福祉資金貸付事業) 令和5年度豊橋市企業会計予算(水道事業/下水道事業/病院事業) 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度豊橋市一般会計補正予算(第9号/第10号) 令和4年度豊橋市下水道事業会計補正予算(第3号) 令和4年度豊橋市病院事業会計補正予算(第2号)
条例	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市の政策推進における部等の役割を定める条例の一部を改正する条例 豊橋市職員定数条例の一部を改正する条例 豊橋市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 星野真吾・高畑郁子美術振興基金条例の一部を改正する条例 豊橋市職員退職手当基金条例 豊橋市手数料条例の一部を改正する条例 	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市民館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市美術博物館条例等の一部を改正する条例 豊橋市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市精神障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市国民健康保険条例の一部を改正する条例 豊橋市消防団条例の一部を改正する条例 豊橋市印鑑条例の一部を改正する条例
その他	<ul style="list-style-type: none"> 市道の路線廃止について(石巻西川町188号線以下16路線) 市道の路線認定について(石巻西川町240号線以下23路線) 	<ul style="list-style-type: none"> 包括外部監査契約の締結について 固定資産評価審査委員会委員の選任について 固定資産評価員の選任について

■賛否が分かれた議案■

○=賛成 x=反対

件名			議決結果	会派名()内は所属議員数						
				自由民主党(2)	公明党(5)	まちフォーラム(3)	日本共産党(3)	紘基会(1)	豊橋だいき会(1)	みんなの議会(1)
予算	令和5年度豊橋市一般会計予算	修正案	修正可決	○	○	x	x	x	○	○
		修正部分を除く原案		○	○	○	x	○	x	○
	令和5年度豊橋市特別会計予算(国民健康保険事業/後期高齢者医療)		可決	○	○	○	x	○	○	○
条例	豊橋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 豊橋市工場立地法に基づく準則等を定める条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	x	○	○	○
		豊橋公園への多目的屋内施設(新アリーナ)建設の賛否を問う住民投票条例の制定について	否決	x	x	x	○	○	○	○
	原案	x		x	x	○	○	○	○	

■陳情■ 10件の陳情を受理しました。

<ul style="list-style-type: none"> 庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情 学校給食費無償化に関する陳情 浜松湖西豊橋道路建設計画について自然環境、居住環境に最大限の配慮を求める陳情 豊橋市に子ども条例の制定を求める陳情 施設、資料、職員の充実により豊橋市全体の図書館利用を増やすための陳情 「まちなか図書館」のバリアフリーサービスに関する陳情 まちなか図書館効果を活かし豊橋市全体の図書館サービスポイントの充実を願う陳情 「豊橋市まちなか図書館窓口等運営委託業務」の資料に関する陳情 国有地である豊橋公園は一般市民の憩いの場であるべきでその声を届けるべき陳情 慰安婦関係調査結果発表に関する河野内閣官房長官談話撤回勧告に関する陳情

市政の課題は？

一 般 質 問

(3月定例会では17人が一般質問、うち4人が代表質問を行いました)

一般質問とは、市議会

議員が市長などに対して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について問いただすものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

代表質問とは、一般質

問の一つで、所属議員が3人以上いる会派の議員が各会派を代表して質問するものです。市長の当選直後の定例会や、次年度の予算等を議決する3月定例会など、市政について問う節目に行われます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、各議員が選んだ1項目ずつ掲載しています。

詳しい内容は市議会ホームページから会議録や録画中継をご覧ください。

	タイトル	氏名	ページ
代表質問	本市の目指す「選ばれるまちづくり」について	伊藤 篤哉 議員	05
	「心のバリアフリー」の認識について	尾林 伸治 議員	05
	持続可能なまちづくりの推進について	芳賀 裕崇 議員	06
	多目的屋内施設について	斎藤 啓 議員	06
一般質問	子どもの権利の理解を深める取り組みについて	古池 もも 議員	07
	市道大岩町・小松原町55号線について	穴戸 秀樹 議員	07
	定年延長による本市職員の定員管理について	坂柳 泰光 議員	08
	スポーツ推進委員やスポーツフェスタについて	長坂 尚登 議員	08
	市営住宅における入居者への対応について	鈴木 博 議員	09
	増加する独居高齢者への取り組みについて	梅田 早苗 議員	09
	持続可能な酪農経営について	沢田都史子 議員	10
	コロナ出口戦略における学校での対応について	山本賢太郎 議員	10
	本市における防犯対策の現状と課題について	川原 元則 議員	11
	医療的ケアが必要な方の介護者への支援について	伊藤 哲朗 議員	11
	小中学校での情報モラル教育の取り組みについて	二村 真一 議員	12
	マイナンバーカードの健康保険証利用等について	鈴木みさ子 議員	12
	保育環境の改善に向けた取り組みについて	中西 光江 議員	13

一 般 質 問

本市の目指す「選ばれるまちづくり」について

問 活力みなぎる「しごとづくり」について聞きたい。

答 DXなど産業構造の変化に対応できる人材の育成が不可欠と考えており、「学び直しといえは豊橋」と呼ばれるよう、人や企業が成長し続けられる環境を企業や大学と協働でいち早く整備し、働き手のリスキリングを中心とした学び直しにより、本市産業の持続的な発展につなげていきたいと考えています。

問 笑顔あふれる「子育て・教育環境づくり」について聞きたい。

答 本市が選ばれるまちとなるためには、切れ目のない、より一層の子ども・子育て施策への重点化が求められます。今後もしも子育て、幼児教育・保育や学校教育など、それぞれのステージにおいて多様化するニーズを的確に捉え、保護者の経済的負担の軽減に加えて、家事負担の軽減など、必要な施策をスピーディに展開します。



自由民主党豊橋市議団
伊藤篤哉 議員



動画でチェック!!

問 中高一貫教育導入に向けて、市教育委員会の認識について聞きたい。

答 探究学習重視型の中高一貫校を時習館高等学校に開校すると県教育委員会から発表がありました。導入イメージは、スーパーサイエンスハイスクールおよびあいちグローバルハイスクールとしての取り組みをベースに、中学校段階から教科横断的、文理融合の探究的学習に取り組むこと、国際バカロレアの導入を目指すことと理解しています。市教育委員会としては、目標を持って学べる環境が整うことは大変喜ばしいと考えています。

用語解説 国際バカロレア
批判的思考の探究等の特色的なカリキュラムや、双方向・協働型授業を通じ、グローバル化に対応した素養・能力を育成する教育プログラム

その他の質問項目
令和5年度予算大綱の取り組みと財源の見通しについて

「心のバリアフリー」の認識について

問 障がい者施策中での取り組みについて聞きたい。

答 市民向けの啓発活動としては、リーフレットを作成しイベント等で配付するほか、市民・学校・企業向けの出前講座で活用しています。事業所には合理的配慮の提供が義務化されることについて商工会議所の会報誌等に掲載するとともに、アンケート調査を実施しました。庁内では窓口対応が多い課へ筆談ボードを配付し、音声認識アプリの導入、職員研修を行いました。新たな取り組みとして、コロナワクチンクーポン送付の際に、ワクチンに関するお知らせであることと電話番号を点字にしたシールの貼付や、中央図書館・まちなか図書館で手話による絵本の読み聞かせを行いました。

問 保育所、認定こども園等での取り組みについて聞きたい。

答 発達や特性が異なる子どもたちが一緒に過ごす環境を整え、幼児期から心のバリアを作



公明党豊橋市議団
尾林伸治 議員



動画でチェック!!

らないことが重要と考えます。通常の配置基準による保育士に加え、手厚い保育を必要とする子どもとおおむね4人に1人の保育士を配置するよう取り組んでいます。また保育士が心のバリアフリーについての理解を深め、発達に応じた保育が行えるよう研修や助言等を実施しています。

問 学校現場での取り組みについて聞きたい。

答 特別支援学級と通常学級、特別支援学校と小中学校での交流および共同学習を積極的に進め、互いの理解を深める教育に力を入れています。さらに、インクルーシブ教育に対する教師の意識を高めるために研修会を実施しています。今後、研修内容を工夫し、充実を図っていきたいと考えています。

その他の質問項目
本市の財政の見通しについて
・共働き子育てしやすい街の認識について
本市における都市づくりについて

一 般 質 問

持続可能なまちづくりの推進について

問 アフターコロナを見据えたまちづくりについて、どのように考えているか聞きたい。

答 テレワークやオンライン授業など新しい生活様式が生まれて、急速なデジタル化が進んでいます。そういった新しい価値観に基づき、住む場所を選択する人が更に増加することが見込まれることから、本市が持つポテンシャルに加え、子育てのしやすさや働きやすさなどに力を入れ、より魅力的な地域とすることで人の流れが変わっていくと考えています。

問 人口減少対策の一つとして、移住・定住施策も必要であると思うが、アフターコロナでのチャンスを生かしたまちづくりの具体策について、どのように考えているか聞きたい。

答 コロナをきっかけとして、人々の働き方や暮らし方に対する



まちフォーラム
芳賀裕崇 議員



動画で
チェック!!

る意識は変わりつつあります。

例えば、若者を中心に地方移住や二地域居住への関心が高まっている中、こうした傾向をチャンスとして捉え、まちづくりの具体策として移住・定住施策に積極的に取り組んでいきます。

移住・定住促進に関する施策は総合的なものであり、多くの方から選ばれるまちとなるためには、豊かな自然環境や交通の利便性、子育てのしやすさや質の高い教育といった暮らしやすさに加え、若い世代が希望する仕事があることも重要です。

魅力あるまちづくりを着実に進めるとともに、まちの魅力を大都市圏にしっかりと情報発信していくことが重要だと考えています。そこで、令和5年度は広報戦略室を設置し、本市の持つさまざまな魅力を組み合わせ、戦略的に発信していきます。

その他の質問項目

・新年度予算編成の基本的な考え方について

多目的屋内施設について

問 PFI手法を取り入れるメリット・デメリットについて聞きたい。

答 メリットは、民間事業者の資金やノウハウを幅広く活用することができると、市の財政負担の軽減につながり、社会環境の変化に柔軟かつ迅速に対応できるサービスの提供を実現できます。デメリットは、民間事業者に幅広い業務を任せることになるため、行政が民間の業務状況を把握し、適切なモニタリングを行う必要があり、長期契約となることが一般的なため、将来の社会情勢の変動などが見通しにくいことがあります。

問 長きにわたって収益を得なければいけないことのリスクの考え方について聞きたい。

答 長期間安定した施設運営を行うためには、プロスポーツや音楽コンサート、MICE利用など貸館収入も見込む必要があります。そうした利用に応える機能を持たせ、魅力ある施設となる



日本共産党豊橋市議団
齋藤 啓 議員



動画で
チェック!!

よう整備し、積極的なイベント誘致にも取り組むことが行政と運営事業者に求められます。

問 基本計画が出た後、市民の皆さんの判断が入る余地があるのか聞きたい。

答 中間報告書(案)を市議会へ報告後、パブリックコメントなどにより市民の意見を募る予定です。業者選定手続きや、施設整備に要する予算などを議会に提案し、議決いただくことが必要になります。

問 どのような計画になるか全く明らかでない。白紙に戻すべきたが認識について聞きたい。

答 計画の内容を市民に示し、市民の意見を取り入れることで親しまれる施設とし、本市の発展につなげたいと考えています。

用語解説 MICE

企業系会議、企業の報奨・研修旅行、国際会議、展示会・イベント等を表したものの

その他の質問項目

・新年度の予算と諸事業について

子どもの権利の理解を 深める取り組みについて



とよはし みんなの議会
古池もも 議員



動画で
チェック!!

問 「子どもの権利」に基づく施策を行うためには、子ども自身が権利を学び、自分の状況に気付ける必要がある。子どもの気付きにつながる取り組みの必要性について聞きたい。

答 子どもにとって、自分が育った家庭環境が全てであるため、たとえ権利の侵害があったとしても理解しにくい状況に置かれていると考えられます。したがって、学校教育の中で何らかの方法で、本人に気付かせていく必要があると考えます。

問 学校に限らず、広く子どもが「子どもの権利」を理解するための取り組みについて聞きたい。

答 子どもが利用する公共施設や子ども食堂など、さまざまな子どもの居場所において、子どもたちが自由に参加し、その思いを発信できるような環境の充実に努めています。

今後は、幼少期の早い段階から分かりやすい言葉で、子どもの権利について伝える機会をつ

くるなど、関連する全ての部署で連携し取り組んでいきます。

問 子どもに関わる大人への取り組みについて聞きたい。

答 子どもの権利の意義や理念について理解するだけでなく、実際に大人が子どもと接するとき、子ども本人の意向と意見を尊重し、一人一人が望む支援に取り組むことができるよう、大人に対しても更なる周知や意識の醸成が必要であると考えています。

今後も、保育や教育現場を含めて、地域で子育て支援の担い手となっている方や団体に対する研修や講座を充実させるなど、子どもの権利をより具体的に知っていただく機会を増やしていきたいと考えています。

その他の質問項目

・等しく学びが評価される環境づくり
のための取り組みについて

市道大岩町・小松原町 55号線について



公明党豊橋市議団
宍戸秀樹 議員



動画で
チェック!!

問 大岩町・小松原町55号線の現状と安全対策について聞きたい。

答 南方面から四つの工区に分けて順次工事を進めてきており、現在の状況としては、令和2年度末までに3工区を完了し、令和3年度からは最終区間である4工区の0.7キロメートルにおいて用地取得および道路工事を実施しています。

安全対策については、歩道の設置を進めるとともに、通学路が横断する箇所には横断歩道の設置を予定しています。交通量が増加した際には、新たな安全対策を地元の方とともに考えていきます。また、現在施工中の4工区において、新たに一時停止する必要がある箇所については、利用者が混乱せず安全に通行できる対策を考えていきます。具体的には、警戒標識を新たに設置するほか、工事段階から予告看板を置くことや、事前に地元の方に回覧でお知らせ

せするなど、より一層の安全対策を考えていきます。

問 同路線完成に係るのんほいパークでの必要な対応等の認識について聞きたい。

答 国道23号バイパスから当園へのアクセスについては、初めて来園される方も迷うことがないように、ホームページ等でのルートを分かりやすく案内していくことが重要であると認識しています。あわせて、国道1号のみならず国道23号バイパスからもアクセスできる交通の便の良い施設であることを広く周知し、遠方からの誘客にもつなげていきたいと考えています。また、当園までの道路上の案内表示についても、完成後の状況に合わせて見直すなど各道路管理者と協議して必要な対応をしていきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市の動物愛護行政について
・本市におけるオンライン診療について

一 般 質 問

定年延長による本市職員 の定員管理について



自由民主党豊橋市議団
坂柳泰光 議員

動画で
チェック!!

問 法改正による定年引き上げの検討状況について聞きたい。

答 検討すべき課題は多岐にわたるため、新規採用職員数への影響や、定年延長職員と再任用職員の混在による職務の整理に加え、消防や医療、労務職場など変則勤務のシフト管理や、健康・体力への配慮を必要とする職種・職場の業務管理など、さまざまな影響を考慮し検討しています。また、定年延長者を対象に説明会の開催や、意向調査を実施しました。

今後、実際に定年延長者を配置する令和6年4月に向け、引き続き検討を重ねていきます。

問 定年年齢の段階的引き上げによる影響額の見込みについて聞きたい。

答 退職手当を除く人件費の影響額は、初年度の令和5年度は定年延長職員がいらないため影響はありません。しかし、1人当たりの人件費が現行の再任用短時間勤務職員よりも定年延長職

員のほうが約300万円高いた

め、令和9年度は約8600万円の増、10年後の令和14年度は約2億4000万円の増を見込んでいます。退職手当に大きな影響はないと考えていますが、定年引き上げ期間中は年度により大きく増減することが予想されるため、支給に必要となる財源を安定的に確保するための基金設立を考えています。

問 第6次定員適正化計画への影響と対応について聞きたい。

答 計画策定当時は定年延長制度の詳細が判明していなかったため、目標値には定年延長による増加分は見込んでいません。正規職員、再任用職員、定年延長者も含めて行政需要に対応できる体制を構築するため、職場の現状を詳細に分析し、各職務に必要な能力や人数について改めて考える必要があります。目標値等への影響があると予測していますが、計画を見直す必要性は、今後見極めていきます。

スポーツ推進委員や フエスタについて



豊橋だいすき会
長坂尚登 議員

動画で
チェック!!

問 「委員のなり手探しが負担」「フエスタの参加者集めがしんどい」「協議会やフエスタのお金に疑問」などの声を聞いている。そこで、自治会等に頼らず市職員が直接人探しすること、フエスタの参加者集めを委員に求めないこと、フエスタに

関し委員への適切な報酬、推進委員協議会の会費年1万円の認識、同協議会入会の任意性の確保、について聞きたい。

答 人選は自治会からの推薦が最善と考えており、今後も市職員でなく、校区の自治会長から推薦のあった方に委嘱していきたいと考えています。なお、これまで男女各1名の推薦でしたが、人選に苦慮しているという声もあり、今年度から男女を問わないなど、負担軽減のための見直しも行ってきています。フエスタの参加者集めを求めないことについては、推進委員には、できる範囲での協力をお願いしたいと考えています。

フエスタの委託料に、推進委員への報酬は含んでいません。今後は、協議会と委託業務の内容を改めて確認し、適切な対応をしていきたいと考えています。

協議会の会費年1万円は、総会や研修会の飲食費、講師謝礼などの経費として協議会が徴収しており、金額は協議会活動に必要な額として会の中で定めていると認識しています。推進委員の皆さんに、協議会の入会が任意であることを周知していきたいと考えています。



その他の質問項目

- ・ 中部電力からのリエゾン（情報連絡員）受け入れ等の停電対応について
- ・ 地域の医療提供体制の維持と社会情勢等への対応について
- ・ 大学より障がい者へのパワハラ認定・処分を受けた教授Aの本市の関わりについて
- ・ 家屋倒壊等氾濫想定区域の新アリーナ等への影響や責任について

市営住宅における 入居者への対応について



公明党豊橋市議団
鈴木 博 議員

動画で
チェック!!



問 連帯保証人に関する規定の削除などの取り扱いについて、今後の考え方を聞きたい。

答 平成30年3月、国土交通省通知において、「住宅に困窮する低額所得者に対して的確に公営住宅を供給されるよう、特段の配慮を」との依頼があり、連帯保証人の要否を検討し、本市は免除要件の緩和をしました。

今後は、既に連帯保証人に關する規定を削除した自治体の経緯や削除による影響・対応状況、並びに引き続き連帯保証人を求めている自治体の情報収集を行い、連帯保証人に関する規定の見直しについて勉強していきたいと考えています。

問 入退去時における、入居者の負担によるお風呂設備および網戸の取り付け・取り外しの取り扱いを見直し、再利用を行うことについての考えを聞きたい。

答 お風呂設備や網戸は、使用年数や使用状況によって劣化度合いに差が生じ、一律的な安全

上の確保が困難であるため、再利用は難しいと考えています。

今後建て替える住宅は、全戸にお風呂設備を設置していきます。また、現時点で建て替える用途廃止の計画が当面的に住宅は、立地条件や設備状況が良く、入居率の向上がより見込める才ノ神住宅から実施し、順次お風呂設備の設置を進めます。

問 今後、来客者用の駐車スペースを確保する考えについて聞きたい。

答 現在、来客者用の駐車場を確保していない住宅で、空き駐車場のある住宅団地については、各住宅の駐車場管理組合や自治会と協議した上で、駐車場の配置変更等により来客者用の駐車場の確保に努めていきます。

その他の質問項目

- ・保育所等の対応について
- ・委託契約における対応について
- ・「書かない窓口」の推進について
- ・高齢者の健康づくりやボランティア活動の取り組みについて

増加する独居高齢者への 取り組みについて



公明党豊橋市議団
梅田早苗 議員

動画で
チェック!!



問 高齢者を取り巻く現状と課題について聞きたい。

答 本市の高齢者数は令和4年7月現在9万7001人で、総人口の4分の1を超える26・1%の割合となっており、介護や支援を必要とする方が急激に増加するものと見込まれます。

そうした方に確実に対応できるように、サービス等の提供体制を確保するとともに、相談体制の強化や見守り、支え合いなどの地域包括ケアシステムの深化が課題であると考えます。同時に、元気な高齢者を増やしていくことも重要であり、健康寿命の延伸につながる介護予防やフレイル予防の推進が課題であると考えます。

問 総合事業について聞きたい。

答 総合事業の介護予防・生活支援サービス事業では、要支援・要介護認定を受けていなくても介護事業所等のサービスを少ない自己負担で利用することができ、事業の対象となるかど

うかの判定も簡素で、判定までの期間も短いことから、これらのサービスの利用のみを希望される方には有効な制度です。

問 高齢者を取り巻く救急の現状と課題認識について聞きたい。

答 令和4年の実績では、全救急搬送者に対する65歳以上の高齢者の割合が6割を超え、過去最多となる8966人を搬送しています。また、ご家族等が高齢者宅を訪れた際に安否の確認ができず、119番通報されるケースも増加しています。残念ながらこうした事案では、著しく重症化した状態や死亡状態が発見されることも少なくありません。このような状況を減少させていくためには、高齢者向け予防救急の拡充や緊急通報装置の有効活用など、関係部局と連携した取り組みを一層強化していくことが重要と考えます。

その他の質問項目

- ・豊橋総合動植物公園の年間入園者数100万人達成について

一 般 質 問

持続可能な

酪農経営について

問 本市の酪農経営に対する課題について聞きたい。

答 本市の酪農家を守り、経営を安定させるためには、今以上に収入を増加させ、支出を減少させる効率的な経営が必要です。

酪農では、飼料代の高騰が経営を圧迫しており、飼料代の抑制が課題の一つとなっています。

本市のような牧草地を確保できない都市型酪農では、たとえ価格が高騰しても輸入飼料に頼らざるを得ない現実があります。

また、輸入飼料の供給が不安定となったことや、価格が過去にない水準まで高騰しているように、今後も輸入飼料の供給が滞る可能性は否めません。そういったことから、可能な限り輸入飼料に頼らない酪農経営の構築が必要と考えます。

問 持続可能な酪農経営を考えるべきだが、酪農家を救うための今後の対応について聞きたい。

答 輸入飼料への依存からの脱却に関しては、肥料高騰に苦しむ



公明党豊橋市議団 沢田都史子 議員

動画でチェック!!

む耕種農家と飼料高騰に苦しむ酪農家を結び付け、水田等での飼料生産や田畑への堆肥利用に向けた耕畜連携を推進していきたいと考えます。WCS（茎や葉も収穫し発酵させた飼料）の生産はごく一部の農家にとどまっています。米離れが進む中、水稲農家の経営安定も兼ねて、引き続き支援していきます。

牛乳の消費に関しては、本市の酪農業が衰退すれば、農業振興や市民生活に大きな影響を及ぼしかねません。牛乳を家庭で消費していただくことが、地元の酪農家の支援につながることをしっかりと啓発していきます。

今後も、緊急的視点と中長期的視点での対策を組み合わせ、支援するなど、継続的に支援をしていきます。

その他の質問項目

・本市の防災危機管理について
・SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて
・救急搬送の実態について

コロナ出口戦略における 学校での対応について

問 教育活動における、さまざまな制限の緩和や新しいスタイルへの対応について聞きたい。

答 コロナ禍においてオンライン授業なども実施されるようになってきています。慣習化していた行事等の在り方を見詰め直す機会にもなり、この経験を生かしながら新たなスタイルをつくっていききたいと考えています。

問 マスク着脱の考え方や正しい情報発信、ひぼう中傷等トラブル防止対応について聞きたい。

答 4月1日から学校教育活動においてはマスク着用を求めないことを基本とし、児童生徒や保護者の判断が尊重されます。このことを児童生徒や保護者にしっかりと伝えていきます。

さらに、教師がマスクを付けている子どもにも、外している子どもにも適切に対応し、ひぼう中傷等のトラブルを防いでいきます。

問 学校における今後の基本的な感染症対策について聞きたい。



自由民主党豊橋市議団 山本賢太郎 議員

動画でチェック!!

答 手洗いや換気は他の疾病予防にも有効であり、健康状態によりマスクを付けることも必要なことです。したがって、コロナ禍で行ってきたことは、日常の衛生上大切なこととして今後も指導していきます。

問 給食時における対応について聞きたい。

答 給食は食事をとることだけでなく、食事のマナーを身に付け、子ども同士が交流する大切な場です。全員が前向きで会話を控えた食事では、本来の給食の狙いを達成できません。感染状況を見極めながら、これまでの給食風景に戻せるよう、適切に対応していききたいと考えています。

その他の質問項目

・道路交通法改正によるヘルメット着用努力義務化に伴う本市の取り組みについて
・ナショナルサイクルルートを開いた体験型観光推進プロジェクトについて

本市における防犯対策 の現状と課題について



自由民主党豊橋市議団

川原元則 議員



動画で
チェック!!

問 青色回転灯による防犯パトロールの現状と課題について聞きたい。

答 市内で活動している団体数はここ数年横ばいで、現在は19校区17団体が各地域で活動していますが、県内同規模の自治体と比べ最も少ない状況となっているため、各地域における担い手の確保が課題であると考えています。また、県や国に対する申請手続きが煩雑であることも、警察と連携した支援が必要ではないかと考えています。

問 自主防犯活動は地域防犯力を向上させる上で欠かせない活動と考えるが、新たに地域人材を活用した取り組みも必要ではないかと感じる。今後の方向性について聞きたい。

答 地域防犯力をより一層向上させるためには、市民の方が日常的に行える活動の展開が効果的であると考えています。ウォーキングやジョギングなどの際、市から提供する防犯啓発グッズ

を身に付けていただきながら行う「ながら防犯活動」を今後推進するなど、これまでの取り組みに加え、より多くの市民と一体となって取り組める活動も実施していきたいと考えています。

問 地域における防犯マニュアルの必要性について聞きたい。

答 防犯マニュアルの作成は、市民や地域の積極的な自主防犯活動をより一層推進するための有効な手段の一つであると考えています。内容は市民の防犯意識向上に資するよう、例えば本市の犯罪発生で特に多い侵入盗・車上狙い・自転車盗に対し、個人で行える対策と地域で行える対策を具体的に記載するなど、市民自らが自分の身は自分で守ることを実践できる、教科書的なものが適切ではないかと考えています。今後は、既にマニュアルを作成している自治体の自主防犯活動の状況や、自治会・市民のご意見などを積極的に聴取していきたいと考えています。

医療的ケアが必要な方の 介護者への支援について



自由民主党豊橋市議団

伊藤哲朗 議員



動画で
チェック!!

問 介護者が休息する時間を確保するための社会資源の現状について聞きたい。

答 医療的ケアが必要な方の受け入れが可能な事業所は市内に3箇所ありますが、対応可能な医療的ケアが限局されている、受け入れ人数が限られる等の理由により、短期入所を利用する場合、市外の施設に頼らざるを得ない状況です。

また、日中一時支援については、施設数も限られていて、日帰りであるため、十分休息が得る状況とは言えない現状です。

問 市外の施設に頼らざるを得ない状況である要因を聞きたい。

答 障害福祉サービス事業所は病院と違い、常時看護師が必要ではなく、受け入れに当たっては看護師を確保する必要があります。該当する医療的ケアの対応経験がある看護師となると更に限られることから、まずは看護師の確保が困難なことが要因の一つであると考えています。

また、医療的ケアが必要な方の状態・対応は個性が高く、迅速な受け入れが難しいことも考えられることから、市外にある病院に併設された短期入所を利用する方がほとんどとなり、豊橋市内では母体が病院である施設はないため、市外の施設に頼らざるを得ない状況となっています。

問 本市の今後の取り組みについて聞きたい。

答 今後、障害当事者、関係機関で構成する豊橋市障害者自立支援協議会の医療的ケアに関する検討会を活用して、他市の先進事例も参考にしながら、障害福祉サービス事業所のみでなく、市内病院の空き病床等を利用した受け入れが可能かどうかを含め、幅を広げて対応を協議していきたいと考えています。

その他の質問項目

・持続可能な下水道事業について
・豊かな水環境の保全するための取り組みについて

一 般 質 問

小中学校での情報モラル 教育の取り組みについて



自由民主党豊橋市議団
二村真一 議員

動画で
チェック!!

問 スマートフォン等の急速な広がりによって、個人のいたずらのみならず、いわゆるネットいじめなどが情報社会におけるモラルハザードとして社会問題となつている。子どもたちが加害者・被害者にならぬよう、小中学校における情報モラル教育への取り組みについて聞きたい。

答 令和3年度からGIGAスクールが本格的に始まり、1人1台タブレット端末を持つようになり、今まで以上に情報モラル教育が重要なものとなりました。本市においても、子どもたちがネットトラブルに巻き込まれないために、最新の事例を紹介し、何がいけなかったのかを考える場を設け、実生活に生かすようにしています。

また、情報モラル教育は、禁止事項を細かく挙げたり、教師が教え込んだりするものではなく、子どもたちが主体的に考えることが重要であると考えています。

また、情報モラル教育は、禁止事項を細かく挙げたり、教師が教え込んだりするものではなく、子どもたちが主体的に考えることが重要であると考えています。

問 ネットトラブルの多様化に対して情報モラル教育をどのようにブラッシュアップしていくのか、聞きたい。

答 情報機器やアプリが次々と開発され、子どもたちの中でもその使い方をめぐってさまざまなネットトラブルが起ること予想されます。そのようなトラブルを避けるために、教科書や各種資料のほかに、今年度に設立したGIGAサポートセンターの協力を得て、緊急性のある情報を提供してもらったり、情報機器の特性や使い方を教えてもらったりして、指導に生かしています。

用語解説 モラルハザード
道徳的に危険なこと

その他の質問項目

・洪水浸水想定区域及び浸水予想図について

マイナンバーカードの 健康保険証利用等について



日本共産党豊橋市議団
鈴木みさ子 議員

動画で
チェック!!

問 マイナンバーカードの交付状況について聞きたい。

答 令和5年2月末時点で、本市においては60・0%、愛知県では63・1%、全国では63・5%です。

問 再交付の状況と手続きについて聞きたい。

答 昨年度の本市におけるマイナンバーカードの再交付は857件で、紛失や電子証明書のチップの破損などが主な理由となっています。

改めて最初からマイナンバーカードの申請が必要となるため、ご自身で行うオンライン申請や郵送での申請のほか、市役所の市民課でも受け付けています。

問 マイナンバーカード保険証を利用できる市内の医療機関の状況と、顔認証付きカードリーダーの導入、運用状況について聞きたい。

答 マイナ保険証利用に対応する市内の医療機関数は、2月19日時点で278施設です。

内訳は、病院が11、内科診療所が101、歯科診療所が53、薬局が113となっています。顔認証付きカードリーダーの市内の設置状況は、1月31日時点で申込率が93・1%、運用開始率が42・6%です。

問 マイナンバーカード保険証の利用状況について聞きたい。

答 今年1月時点で、保険証利用登録者は全国ベースで約4280万人となっており、実際にマイナ保険証を利用した件数は約122万件です。

問 健康保険証を廃止することについての市の考えを聞きたい。

答 現在、国は健康保険証廃止を混乱なく迎えられるよう入念な準備をするとして、さまざまな専門家の意見も聞きながらマイナ保険証をめぐる対応を検討していることから、その議論の結果を踏まえ、適切に業務を進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・豊橋市での小麦の生産について

保育環境の改善に向けた取り組みについて

問 国の保育士配置基準では、保育士1人当たりの子どもの数は、0歳児3人、1・2歳児6人、3歳児20人、4・5歳児30人と定められている。保育現場で事故が起きる度にも、子どもの安全を守るためにも配置基準の改善が必要と考える。そこで、豊橋市の現在の保育士配置基準の状況について聞きたい。

答 保育所等における保育士配置基準については、国で定められていますが、1歳から2歳児については、短期間のうちに著しい発達が見られ、個人差も大きく、保護者の育休復帰時期にも当たり、入所児童も多い状況です。

そのため本市では、国基準より手厚い配置基準を設け、市独自に助成を行っており、よりよい保育が行えるよう環境整備を進めているところです。

問 1・2歳児の独自基準を更に拡充する考えについて聞きたい。



日本共産党豊橋市議団
中西光江 議員



動画で
チェック!!

答 手厚い配置を行うことは、適切な保育の実施には重要なことではあります。一方、保育士不足の状況にあり、保育士確保は大きな課題だと捉えています。

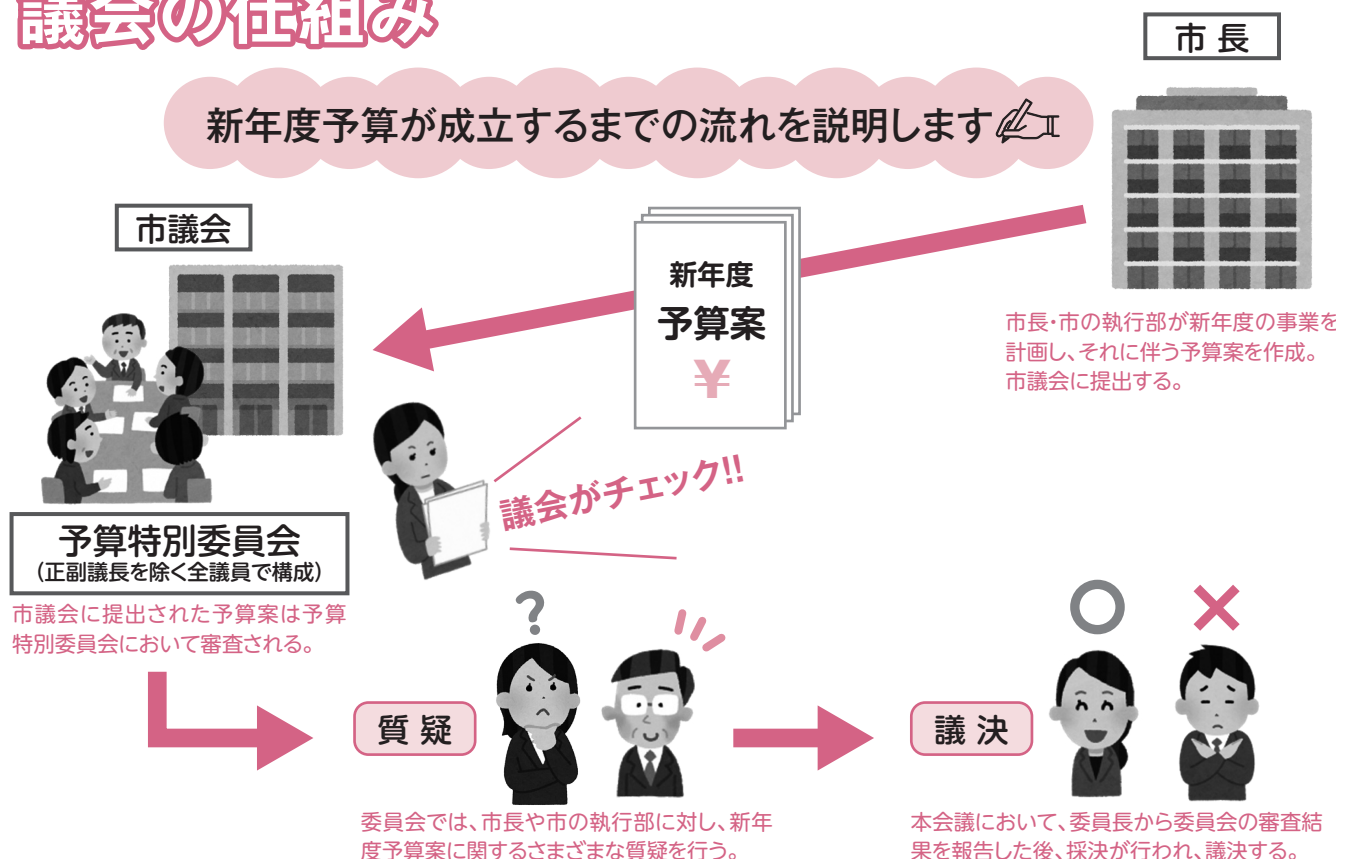
今後は、潜在保育士の掘り起こしや、保育周辺業務に従事する保育支援者の配置など、保育士確保に資する取り組みをしっかりと進めていきたいと考えています。



その他の質問項目
・ 中小企業対策について

議会の仕組み

新年度予算が成立するまでの流れを説明します



次回定例会開催予定

月日	時間	会議	場所
5月29日(月)	10時	議会運営委員会	西館7階
6月5日(月)	10時	議会運営委員会	
6日(火)		請願・陳情締切り(～17時)	
9日(金)	10時	議会運営委員会	西館7階
12日(月)	10時	▶ 本会議(一般質問など)	議場
13日(火)	//	▶ // (//)	
15日(木)	//	▶ // (//)	
16日(金)	10時	📺 常任委員会(議案審査など)	西館7階
	13時	📺 //	
19日(月)	10時	📺 //	
	13時	📺 //	
20日(火)	10時	📺 一般会計予算特別委員会(補正予算審査など)	
23日(金)	10時	議会運営委員会	
26日(月)	13時	本会議(議決など)	議場

議場：西館8階

※日程等は変更になる場合があります。



議会を動画で見よう!

▶ マークの日にケーブルテレビ・インターネットで本会議の生中継、📺 の日にYouTubeで委員会の生中継を配信します。市議会ホームページからアクセスしてください。



編集後記

昨年5月に編集委員会委員に選ばれて以降、市民の皆様にとってより身近で、より分かりやすく市議会の活動をお伝えできるよう、市議会だよりを作成してまいりました。これからの市議会だよりにもご期待ください。

編集委員会委員 市原享吾 穴戸秀樹
及部克博 鈴木みさ子 寺本泰之

No.337号(2月1日発行) 訂正のお知らせ

表紙の撮影者コメントの中で銀杏並木とありますが、正しくはメタセコイア並木でした。

いい街と、いい未来へ。



藤城建設株式会社
愛知県豊橋市立花町26番地2

TEL.0532-31-4131
FAX.0532-32-4390
http://www.fujishiro-kk.jp/

広告

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。) 詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。